

□□○ ○□□

■□■□■ J A T E Tニュース 号外 (72-1) ■□■□■

2009年 10月 9日 (木)

<http://www.jatet.or.jp/>

バックナンバー : <http://www.jatet.or.jp/com/net-sm/jnews.html>

□□○ ○□□

□ 最新の活動情報はココでチェック □

CHECK --> <http://www.jatet.or.jp/jim/katsudouyotei/katudou.htm>

□■□ J A T E Tニュース 号外 (72-1) INDEX □■□

▼ いわき芸術文化交流館アリオス・中劇場「シンポジウムと見学会'09」開催！！

J A T E T : (社)劇場演出空間技術協会は、劇場、ホール、イベント空間等の施設、設備、関連機器、関連技術等の調査研究等を行っております。会員や関係者との交流を深めるため「J A T E Tニュース」を毎月1回程度配信させて頂いています。

配信アドレスの追加、変更、停止をご希望の方は、その旨このメールに返信して下さいますようお願い申し上げます。

▼ いわき芸術文化交流館アリオス・中劇場「シンポジウムと見学会'09」開催！！

今般、関係者各位のご好意により、上記「シンポジウムと見学会'09」を下記の通り開催致すこととなりました。詳細が決定しましたので正式にご案内致します。

つきましては、参加ご希望の J A T E T 会員の方は末尾の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにて J A T E T 事務局までお申込下さいますようお願い申し上げます。

なお、「J A T E T 会員各位」宛の開催案内となっておりますが、共催団体及び協賛団体に所属しない一般の方も J A T E T 事務局に申し込まれて結構ですので宜しくお願い致します。

2009年10月9日

J A T E T 会員各位

社団法人 劇場演出空間技術協会
教育研修部会長 小川幹雄

いわき芸術文化交流館アリオス・中劇場「シンポジウムと見学会'09」開催の件 (ご案内)

今般、いわき市 (いわき芸術文化交流館アリオス) 殿及び (株) いわき文化交流パートナーズ殿のご好意により、上記「シンポジウムと見学会'09」を両団体と下記の通り共催致すこととなりました。

つきましては、参加ご希望の J A T E T 会員の方は最後尾の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにて J A T E T 事務局までお申込下さいますようお願い申し上げます。

記

名称：いわき芸術文化交流館アリオス・中劇場「シンポジウムと見学会'09」
「劇場計画の現在－舞台表現の更なる可能性に向けて」

共催：（社）劇場演出空間技術協会 事業委員会 教育研修部会
いわき市（いわき芸術文化交流館アリオス）
（株）いわき文化交流パートナーズ

協賛：（社）日本建築学会 計画委員会 文化施設小委員会
福島県建築士会いわき支部
いわき建築設計事務所協会

日時：2009年10月23日（金） 11:00～19:00

場所：いわき芸術文化交流館アリオス「中劇場」にて

福島県いわき市平字三崎1-6 TEL：0246-22-8111

本件に関するお問い合わせはJATET事務局（03-5289-8858）へ
スケジュール：

11:00～13:00 第Ⅰ部：シンポジウム「劇場を考える」

パネルディスカッション：「舞台表現の更なる可能性に向けて」

司会：勝又英明（東京都市大学教授、JATET建築部会長）

講演：眞野 純（神奈川芸術劇場開設準備室長）

齋藤 義（環境デザイン研究所、いわき市施設計画コンサル）

西村 充（TPTメンバー、いわきアリオス舞台技術マネージャー）

伊東正示（シアターワークショップ主宰、事業者側コンサル）

パネルディスカッション：「舞台表現の更なる可能性に向けて」

13:00～14:00 昼食、休憩

14:00～16:00 第Ⅱ部：報告公演「劇場をつくる」

進行：小川幹雄（新国立劇場、JATET教育研修部会長）

講演：古藤田茂（佐藤尚巳建築研究所、事業者側建築設計者）

内田匡哉（永田音響設計、事業者側音響設備設計者）

山本勝弘（カヤバシステムマシナリーズ技術部）

荒木弘史（丸茂電機設計部）

村中勝利（ヤマハサウンドシステム技術部）

16:30～19:00 第Ⅲ部：見学会「劇場を見る」

進行：森 健輔（JATET事業委員長）

アリオス技術スタッフ及び事業者グループ技術担当者が操作、説明

主要メニュー： 1. 2種類のユニットの浮上・移動による形式転換

2. ブリッジ及びプロセニウムブリッジの横行システム

3. たてのり用束柱をもつ迫の昇降

（以下グループ別） 4. 照明電源ケーブル、信号ケーブルの移動追随システム

5. 音響入力、出力ケーブルの移動追随システム

6. 機構操作ギャラリー、照明・音響コントロール室

集合場所：いわき芸術文化交流館アリオス・中劇場2F入口の受付机

*参加申込者に案内図を送付します。

交通：

電車：JR常磐線「いわき」駅南口より徒歩15分

特急「スーパーひたち」にて

東京方面より 上野—いわき 2時間15分 6,190円

仙台方面より 仙台—いわき 2時間 4,930円

高速バス：

東京方面より 高速バス「いわき—東京線」

東京駅—いわき（平中町）3時間 3,350円

会津若松・郡山方面より 高速バス「いわき—郡山若松線」

若松駅ーいわき 2時間45分 2,300円
郡山駅ーいわき 1時間30分 1,500円

車：

東京方面より 常磐自動車道 いわき中央ICより 約10分
仙台方面より 東北自動車道 郡山ICより磐越自動車道経由、
いわき中央ICより 約10分

定員：合計250名

JATET会員参加定員は100名。

資料代：1,000円（当日現地受付でお支払い下さい。領収書が必要な方は事前にご連絡下さい）

申込締切：10月16日（金）15：00

★見学会対応準備のために参加者数を把握致したく厳守願います。

申込方法：末尾の申込用紙に必要事項をご記入の上、事務局宛FAXまたはメールにてお申込下さい。

受付次第整理券をFAXにて送付しますので、必ずFAX番号（*）をご記入下さい。整理券は当日ご持参下さい。

★今回の「シンポジウムと見学会‘09」の特徴

- ・通常の施設見学会と異なり、第Ⅰ部：シンポジウム「劇場を考える」第Ⅱ部 報告公演「劇場をつくる」 第Ⅲ部 見学会「劇場を見る」と多角的に構成しました。
- ・いわき芸術文化交流施設アリオスは、いわき市が民間の資金やノウハウを活用して施設を整備する「PFI」方式を導入して整備されたもので、施設的设计、建設、維持管理を特別事業目的会社「いわき文化交流パートナーズ」が行い、施設の事業運営は、PFIから外していわき市が直営で行われています。
- ・今回の「シンポジウムと見学会‘09」の会場及び対象施設は演劇主目的ホールとして整備された中劇場ですが、この中劇場は国内有数の舞台装置を持つ、可変型2層バルコニー形式のホールで、効率よく多様な舞台形式に対応でき、建築と舞台機構が一体となって構成される劇場空間をつくります。国内初となる「移動式縦型客席ユニット」を導入し、ホバークラフトの原理を応用し、ユニットの下に高圧の空気を送り込んで浮かせることによって小人数で転換可能です。演劇やダンス、能などの古典芸能、コンサートといった様々なステージプランに応じて舞台、客席面の形式を変動できます。
- ・見学会ではそのいくつかを動かして説明が行われる予定です。
- ・本施設の計画・整備には以下の分野でJATET会員が参画しました。

（敬称略）

いわき市専門委員

勝又英明（東京都市大学）

いわき市施設計画コンサルタント

斎藤義（株）環境デザイン研究所

事業者側コンサルタント

（株）シアターワークショプ

事業者メンバー

舞台機構設備 設計製作納入維持管理 カヤバシステムマシナリー（株）

舞台照明設備 設計製作納入維持管理 丸茂電機（株）

舞台音響設備 設計製作納入維持管理 ヤマハサウンドシステム（株）

- ・「シンポジウムと見学会‘09」の詳細については以下をご覧ください。

<http://www.jatet.or.jp/jim/iwaki-alios-symposium.htm>

- ・中劇場の施設概要については以下をご覧ください。

http://www.iwaki-alios.jp/institution/main_theater/index.html

以上

JATET : FAX No. ; 03-3258-2400 E-mail ; jatet@jatet.or.jp

10月23日(金) いわき芸術文化交流館アリオス・中劇場「シンポジウムと見学会‘09」申込用紙

会社名 :
所 属 :
参加者ご氏名 :

整理券受取先

所 属 :

TEL :

FAX : (*)

ご氏名 :

E-mail :

社団法人 劇場演出空間技術協会 インターネット部会 info@jatet.or.jp
〒101-0045

東京都千代田区神田鍛冶町3-8-6 第一古川ビル 2A

TEL 03-5289-8858 FAX 03-3258-2400

<http://www.jatet.or.jp/>

IP電話を開設いたしました。 050-5530-8182 (FUSION)

■□■□■ J A T E Tニュース 号外 (72-1) ■□■□■

□□○

○□□